

＜古賀市地域公共交通網形成計画の進捗状況（令和3年度）＞

資料1

目標				目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考	
評価指標	従前値	目標値	前年値 (R2年度)						
鉄道と接続性を確保したバスの便数の割合	古賀駅	94%	現在の水準を維持	92%	各時刻表をもとに算定	92%	JRのダイヤ改正はあったが交通ネットワークの再構築については未着手であったため、若干の数値の変動があった。今後は、より接続が密になるような見直しを、交通ネットワークの再構築等で実施していく必要がある。		
	千鳥駅	69%	現在の水準を維持	70%		69%		同上	
	ししぶ駅	64%	現在の水準を維持	62%		62%		同上	
利用環境の整備割合		0%	100%	0%		0%	有効な補助制度がないなど予算上の都合から未着手となっており、今後検討が必要である。		
時刻表における路線の掲載割合		50%	100%	83%	R6年度までに現在掲載している路線に加え、高速バスの路線を掲載する。	83%	ページ数の増加、文字の大きさの調整など、主要な利用者である高齢者にも使いやすい内容を継続して検討する必要がある。		
利用促進を図る取組の実施回数	利用促進イベントの実施回数	*回/年	計画期間内に定期的に実施	0回/年	コガバスラッピングワークショップ	3回/年	利用者や市民に一目でコガバスがわかるようにするとともに、子どもたちのイメージを取り入れることで愛着をもってもらい、コガバスのPRと利用促進を図ることができた。		
	公共交通の利用を促す情報提供の実施	*	計画期間内に定期的に実施	-					
	「おでかけプラン」の作成	*	計画期間内に定期的に実施	-					
地域協議会の立ち上げ件数		0件	4件	0件	公共交通地域協議会	2件	花鶴丘・日吉地区の補完交通について検討し、沿線地域の移動に関する課題を解決する地域協議会を立ち上げた。翌年度にも実施し、アンケート等でも意見を収集する。		